

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】  
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



## ロック 石工フェス in 石蔵 2020 を開催!!

石工フェス in 石蔵 2020 が9月22日、国登録有形文化財の旧小坂村産業組合石蔵（JA Fukushima 未来小坂支店）を会場に行われました。

今年で5年目となるこのイベントは、町と郡山女子大学人間生活学科建築デザインコースの共催で行われています。今回は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から石蔵の内部は見学のみとし、規模を縮小して開催しました。壁塗り体験や光る泥だんごづくり、顔石づくりなど去年までとは違った企画で賑わいを見せ、町内外から約60名が来場しました。

町内には、現在も約500棟の石蔵が存在しています。みなさんも、意外と身近にある国見石・石蔵の活用について考えてみませんか。 選んだ石に目をつけて顔に



1 壁塗り体験。上手に塗れるかな  
2 蔵の形の貯金箱にデコレーション  
3 石蔵のポイントを巡ってビンゴを完成

## 歴史まちインフォメーション

### 令和2年度 あつかし歴史館町民講座が開講

令和2年度あつかし歴史館町民講座「菊池利雄先生の研究・資料を楽しく読む会」の開講式が9月16日、あつかし歴史館で行われました。

開講式後には、第1回講座があつかし歴史館の笠松金次氏を講師として、「一ノ谷合戦と阿津賀志橋の戦い」をテーマに行われました。

全6回開催予定で、第2回は10月21日(日)に開催されます。みなさんの参加をお待ちしております。

第2回講座  
「阿武隈川の舟運」

開催日時  
10月21日(日) 午前10時～午前11時30分

定員  
15名程度

※電話予約制 (あつかし歴史館 ☎ 585-4520)

### 国見町郷土史研究会 大枝方部研修会参加者募集!!

日時：11月15日(日) 午前9時半～正午  
(参加費無料、事前申込みは不要)

集合場所：国見東部高齢者等活性化センター  
(午前9時15分までに集合)

内容：講演、フィールドワーク

準備物：歩きやすい服装・靴の着用、雨具、飲み物

※詳細は後日回覧されるチラシをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症予防対策を行って開催します。



昨年実施した方部会研修 (塚野目遺跡群を巡るフィールドワーク)

## 国見の輝き人 ～国見町で活躍する人を紹介～ vol.10

今回は、「農業十傑」として知られ、県内の農業分野の賞で最も権威のある第61回県農業賞（農業経営改善部門）を受賞した佐久間敏雄さん、久子さん夫妻にインタビューをしました。佐久間さんは、主に桃・りんご・あんぼ柿を栽培しています。



佐久間 敏雄さん(第2)  
久子さん



太田町長へ受賞報告する佐久間さん夫妻

一受賞の感想を教えてください

敏雄さん：自分が受賞できるとは思ってなかったものでとても驚いています。震災後は経営面で大変な時期もありましたが、あきらめずに色々工夫しながら前へ進んだ結果だと思っています。

久子さん：今まで頑張ってきた成果が認められたのかなと思います。子どもたちからも「頑張ったね」と声をかけてもらいました。

一農業に対する思いは

敏雄さん：みなさんに「おいしい」と言ってもらえるものを目指して栽培しています。今後は自然にやさしい環境循環型農業へ取り組んでいきたいです。時間がかかることなので、できることから少しずつ継続的に取り組んでいきたいです。

久子さん：直売所には毎年楽しみに桃を買いに来てくれる人が多くいます。みなさんからの「おいしいね」の言葉が聞きたくて、一生懸命作っています。

一今後の抱負について

敏雄さん：畑の面積を増やすことは難しいので、今ある畑でよりよいものをみなさんに届けるのが目標です。

久子さん：みなさんからの「おいしいね」の言葉に元気をもらっています。これからも頑張って喜んでもらえるものを作っていきたいです。

たけだ そうた

おおごし りくと

ささき ひびと

さいとう あおい

なかじょう けいと

たらさわ かな

くにみ幼稚園 (年長組)

小さな天才たち